

# 広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004  
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

### 町の人口

人口	9,426人	(増15)
男	4,507人	(増10)
女	4,919人	(増5)
世帯数	2,950世帯	(増8)

出生	6人	転入	51人
死亡	3人	転出	39人

(53年10月末日現在)

( ) 内は前月との増減



(同和対策中央研修所・11月26日)

53年  
**12月**  
 №.191号

## 町制40周年記念式典挙行さる！ 同和対策中央研修所新築落成

11月26日(日)町制40周年並びに同和対策中央研修所新築落成を記念して午前10時より同中央研修所で約300名の来賓の方々が出席し、町功労者、永年勤続者等の表彰や来賓各代表の方々による祝辞が行われ、盛況のうちに式典行事が取り行われた。このあと部落解放同盟中央本部書記長、上杉佐一郎氏の講演が行われ、引き続き町民会館で祝賀会が開かれた。午後2時より中央研修所で芸能大会、7時半より約2時間にわたりのど自慢大会など町内芸達者の方々による演芸や歌が数多く出され、町民一体での盛り上がった記念の一日でした。



お手柄の赤池チーム

よろこびの選手たち

前列左より、川原田浩一、小松浩二、山田洋、小松敬、小松豊。 中列左より、小松勝夫、小松晃一、池田勇二、小松滝人、小松直近、小松繁則。 後列左より、吉村智信、小松勝年、小松智、安田利道。 大浦隣保館まで

第2回田川郡解放子ども会スポーツ大会

赤池、強豪を連破して優勝

大浦・天郷連合チームの快挙

去る九月十日、部落解放同盟田川地協主催による第二回田川郡解放子ども会スポーツ大会の男子ソフトボールが方城町で盛大に開催された。この大会に郡内各町村の連協から選抜された精鋭九チームが参加、赤池連協からは大浦・天郷支部解放子ども会で『赤池町解放子ども会チーム』を編成、勇躍出場した。『セレモニー』午前九時、全選手がグラウンドに整列、田川地協代表の挨拶などがあつたあと、全員でたからかに解放歌を合唱。あいにくの小雨模様であつたが、選手

【第二試合】緒戦に勝利をおさめた赤池町チームは、第二回戦でこられた強豪中の強豪添田町と対戦した。しかし、勝運にのつた赤池町はこれを5対1でくたくし決勝戦に駒をすすめた。【第三試合】さあ、いよいよ決勝戦だ。午後一時、朝からの小雨も選手元気いっぱい、プレートを祝福するかのようにつれあがつた。決勝戦の相手は地元方城町チーム。

【訂正とお詫び】先月号の体協スポーツ「各地区のスポーツ行事」で、『大浦はソフトボール』の記事は赤池連協大浦、天郷支部の主催による行事でした。ここに訂正して、関係者にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

▼さきほどユネスコから日本のバレーボールファンに「フェアプレー賞」が贈られた。なんでも、日本で行われた国際試合で、日本の観衆が敵味方なしにおくった真摯な拍手と声援が、外国のお偉がたを感心させたのが受賞の対象となつたらしい。▼世界バレーボール連盟の会長さんのもつたこの異例の措置は、粋なはからいというか、タイミングのよいフェントの味にて、ウーんと人をうならせるものがあり、これもまた正にフェアプレーである。

町制四十周年 同和对策中央研修所落成 記念行事

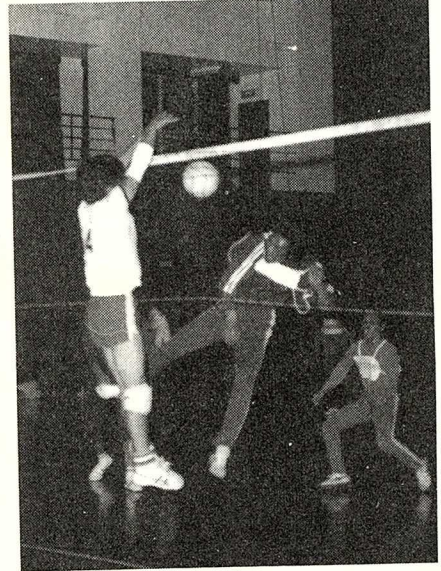
女子優勝 十五支所

男子優勝 九支所

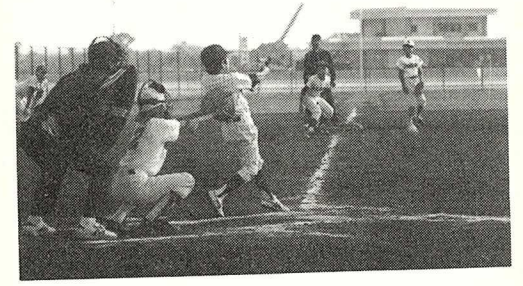


(ブロック突破・18支所の日野さんのスパイクヒット)

町制四十周年、同和对策中央研修所の落成を祝う記念行事が多彩に催されたが、スポーツ関係は地区対抗男女バレーボール大会と少年野球の招待試合。バレーは、男子が十九支所と十支所を撃破した九支所が初優勝。女子は十五支所が四連覇。一方、少年野球は芦屋町、額田町、直方市植木、稲葉町の四チームを招待し、熱戦を展開したが、赤池チームは植木ジュニアヤンキースに破れた。



(ブロック決まる・4区大谷くんの見事なストップ)



(逆転打・浜田くんの痛打ランナーを返す)

けんらん 秋のスポーツ

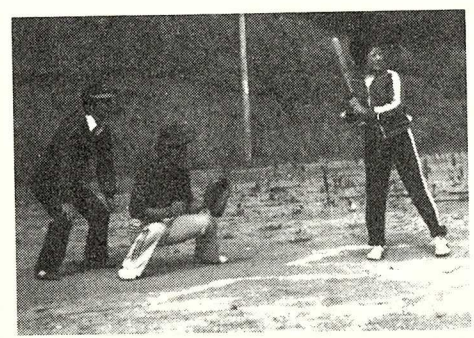
上野三区が初優勝

地区対抗 高令者ゲートボール



体協主催による初の地区対抗高令者ゲートボール大会が11月19日、町民グラウンドで行われ、優勝は各パートの1位チームで年令が一番多い上野三支所。2位十四支所B、3位七支所の順。ちなみに今大会の平均年令は65歳、次の大会も頑張ってください。

地区対抗野球、七支所が悲願の初優勝。十一月五日の決勝戦で延長八回、九、十支所連合チームを3A-2で破り悲願の初優勝。写真は喜びのサイン。



伏原のソフト、上中下組が勝つ地域の『親睦』『体力づくり』にと伏原公民館(村井晃館長)が壮・婦ソフト大会。結果は、12対13で上中下組が横組を降した。

### 上村大次郎氏 県知事表彰を受賞



上村大次郎氏

『国民健康保険事業に尽力』

師の立場からのみでなく、広く国民健康保険事業を理解し、同事業の運営に尽力されました。又、予防接種等、町民の衛生事業に活躍されておられることは町民の方の広く知るところであります。

同時に国民健康保険の直営施設の職員として、国民健康保険事業に通算して十年以上勤務し、勤務成績が優秀で、他の模範と認められる者として福岡県国民健康保険団体連合会々長より次の方が表彰を受けました。

本町からは、医師上村大次郎氏(57)下町二が県知事表彰を受賞されました。上村氏は、昭和三十八年から今日まで十五年の永きに亘り国民健康保険運営委員会の委員として医療

### 第23回 納税組合総会で表彰さる

赤池町第二十三回納税組合総会が十一月二十九日(水)町民会館会議室で開かれ、昭和五十三年度納税組合及び組合長の表彰、並びに国民健康保険納税組合優良団体の表彰が行われた。

表彰を受けられた方々は、次のとおりです。  
【納税組合表彰及び組合長表彰】  
◎組合表彰  
●石津 三郎(上路納税組合)  
●世良 直幸(下小路)

- 永末 嘉人(原田納税組合)
- 太田 満(中里)
- 政光 朝次(薬玉寺)
- 市川 則孝(石松)
- 沖 勇(八の五)
- 高浜喜久藏(稲荷)
- 前田 圓(重道)
- 門柳 久吉(伏原)
- ◎組合長表彰
- 柴田 守(豊木納税組合)
- 小松 君雄(大浦)
- 日高 直文(草場)
- 白川美智孝(八の四)

- 中村 広瀬(上の原)
- 佐々木徳太郎(真船)
- 長谷川文雄(本町)
- 皆川 正信(下町)
- 本島 一郎(暁町)
- 鶴田 啓一(徳原上)
- 【国保納税組合優良団体表彰】
- 日高八重子(第六支部婦人会・市場)
- 宇野美奈子(第七支部)
- 村上 武雄(市津国保納税組合・市場)
- 高林美弥子(第八支部婦人会・市場)
- 太田美代子(第十二支部)

### 演芸慰問等到大喜び

大浦・天郷両支部の婦人部

老人ホーム 天郷荘



十月十日(火)体育の日、大浦支部(小松節支部長)並びに天郷支部(小松勝支部長)の婦人部の演芸慰問団(約三十数人)が菓子、ジュース等の慰問品を携えて老人ホーム天郷荘を慰問しました。

現在、老人ホームには四十五人の老人が入居しておりますが、毎日それぞれが気楽に生活しています。時折おとずれる、知人、身寄りの者の面会又は慰問演芸等は本当に楽しみの一つです。

この日も、大浦・天郷両支部の婦人部の皆さんがスター顔負けの演芸を披露し、老人の拍手喝采の熱演のうちに昼からの楽しいひと時を過ごすことができました。

### 第5回 町少年剣道大会開催さる!

#### 個人戦で中野亜子さん・立花靖士くん準優勝

菊薫る十一月十二日(日)、前日からあいにくの雨模様の中で、恒例の少年剣道大会が町民会館において開催された。

筑豊三市三郡の道場から一年間の汗の結晶をこの日に発揮すべく午前九時開始にもかかわらず、早々と八時にはすでに続々と乗り込み、体育館内は少年剣士の気概と熱気で大会の雰囲気も盛りあがって来ました。

出場チームも年々増加の傾向を認め、本年は中学生十四チーム、百十一名、小学生二十チーム、二百



(勇壮な行進曲に堂々の入場)



(赤池中学生による日本剣道形)

池水大会名誉会長の挨拶に引続き、池田大会々長の歓迎の言葉がありました。

試合に先立ち、赤池中学生による日本剣道形が厳肅の内に行われ、稽古の成果がよく出ており、実に見事な演武でありました。原名誉審判長の試合開始の号令のもとに、小学生低学年個人戦から闘いの幕

が切つて落とされ、四パートで熱戦が繰り広げられ、応援団の声援も一段と熱がこもり、チビっ子剣士の一打一振りに大歓声のすさまじさで、進行のマイクもわからない有様でした。

本大会より新たに女子の部を設けましたが、数多くの女子剣士が出場し大会に色どりを添えたばかりでなく、基礎練習あるいは技術的にも立派なものを見せて頂きました。女子部の試合増設にふみ切った大会々長の決断も又見事であり、面一本の効果があった。

近隣の少年剣士が赤池大会開催を指折り数えるまでに発展しましたが、町有志の方々のご庇護とご援助によるお陰と存じます。

なお、大会に際し、パレード部、バドミントン部、婦人協、並びに後援会ご父兄の皆様のご支援によ

### ☆ 今月のこよみと行事

和名 師走(しわす) 年末で僧がいそがしく走りまわるので師走、俗に極月の字を用いて、しわす、ともいう。

1日(金) 歳末たすけあい運動 年末年始の防犯運動

心配ごと相談日(7時~8時) 映画の日

4日(月) 人権週間 7日(木) 特設人権相談日(9時~12時) 大雪

8日(金) こと納め・針供養 10日(日) 世界人権デー

15日(金) 年賀郵便特別扱 17日(日) 心配ごと相談日(7時~11時) 冬至

22日(金) 冬至 23日(土) 皇太子誕生日

24日(日) クリスマス・イブ 25日(月) クリスマス

28日(木) 官庁ご用納め (一月三日まで) 31日(土) 年越し・大はらい 除夜の鐘

▼兄弟は 両手のごとし▲

り盛會に無事終了出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

#### 成績発表▲

◎小学生の部  
○優勝香武館(香春)○準優勝直方少年剣道部(三)○三位誠心館(赤池)○三位平原道場(彦世)○敢斗賞修道館(豊盛)

◎中学生の部  
○優勝直方少年剣道部○準優勝香武館(香春)○三位誠心館(赤池)○三位平原道場(彦世)○敢斗賞修道館(豊盛)

#### 年始 年末

### 飲酒運転は絶対やめよう

12月11日から1月10日まで

年末年始の交通安全県民運動が十二月十一日から来年一月十日まで実施されます。十二月は、一年のうちで最も交通事故の多い月です。特に年末はドライバーも歩行者も気分的に何かとあわただしくなります。一方で、交通渋滞がひんぱんに起きるようになります。

気ぜわしさとイライラが高じ、ともしればスピードの出し過ぎ、無理な追い越しなどの違反運転が目立つようになります。なかでも、この時期にふえるのが飲酒運転による事故です。酒を飲む機会が多くなる年末年始は十分ご注意を。

#### 飲酒運転の追放

●家庭では、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない……」飲ませないの三ない運動を実行する。  
●職場では、雇主、安全運転管理

者等責任者は、従業員に忘年会、新年会等による飲酒運転防止を徹底する。  
●酒類提供者は、車を運転する客には「酒を飲ませない」運動を徹底する。

#### ゆっくり走ろう運動の推進

●自動車、原付自転車に「ゆっくり走ろう」のステッカーを貼って運動に参加する。  
●制限速度を守り、「ゆっくり運転」を励行する。  
●「安全優先思いやり運転」を励行する。

#### シートベルト着用の励行

●乗車時のシートベルト着用を習慣づける。  
●すすんでシートベルト着用模範事業所になる。